

日本心血管理学療法学会「COVID-19 関連情報特別チーム」
海外の専門情報

No.55

| | |
|-------------------------------|--|
| 調査者 | 藤田 吾郎、井澤 和大 |
| 情報ソースの刊行日 | 2020年5月21日 |
| 情報ソースの調査日 | 2020年5月28日 |
| 日本理学療法士学会 HP に公開された日 | 2020年6月6日 |
| 日本語タイトル | 施設内の心臓および呼吸リハビリテーションプログラムサービスの再開に関する考慮事項 |
| 情報ソース | Considerations for Resuming In-Center Cardiac and Pulmonary Rehabilitation Program Services. |
| 情報のカテゴリー | 回復期の心リハ、生活期の心リハ、包括的心リハ |
| 発信地域 | 北アメリカ(米国) |
| DOI | なし |
| URL | http://www.aacvpr.org/covid19/reopening |
| 要約 | <ul style="list-style-type: none"> • American Association of Cardiovascular and Pulmonary Rehabilitation (AACVPR)のウェブサイトに掲載された情報である。 • 施設内の心臓および呼吸リハビリテーションプログラムサービスの再開に関する考慮事項について記載されている。 • 全ての患者は、プログラム参加前に、定期的な COVID-19 の検査の施行が検討されている。また、高密度の検査ができない地域では、スクリーニング評価が行われる。 • 患者は、身体的距離の取り方、手指衛生、マスクの使用方法、そして咳エチケットについて教育される。 • マスクを着用により、患者の運動耐容能は低下する可能性がある。そのため、運動処方に関する調整が考慮される。 • プログラム施行の際には、セッション時間を可能な限り短くする、距離を保つ、個人用防護具 (personal protective equipment: PPE) の使用、そして換気などが重視される。 • 具体的注意点、運動機器管理、スタッフ安全対策、プログラム運営方法など、推奨事項についても掲載されている。 |
| 最も注目するポイント 理学療法にどのように役立つか？ | <ul style="list-style-type: none"> • 心臓リハビリテーションプログラムを再開する施設に、参考となる具体的な注意事項が掲載されている。 |